

FlexPoint

ポータブル コアキシャル
ポイントソース ラウドスピーカー

ユーザーガイド



目次

リギング

アクセサリリスト.....	4
アクセサリ.....	5
ポールマウント設置.....	9
ツアーリングヨーク (タテ向き) の取付.....	10
対象スピーカー:FP6 (FP6YPT) & FP8 (FP8YPT).	10
ツアーリングヨーク (ヨコ向き) の取付.....	12
対象スピーカー:FP6 (FP6YLT) & FP8 (FP8YLT).	12
ツアーリングヨーク (タテ向き) の取付.....	14
対象スピーカー:FP12(FP12YPT) & FP15(FP15YPT).	14
ツアーリングヨーク (ヨコ向き) の取付.....	16
対象スピーカー:FP12(FP12YLT) & FP15(FP15YLT).	16
ツアーリング/設備兼用ヨークの取付.....	18
対象スピーカー:FP4 (FP4Y).	18
下部取り付け位置設置.....	19
上部スロット取り付け位置設置.....	20
設備ヨーク (タテ向き) の取付.....	21
対象スピーカー:FP6 (FP6YPI), FP8(FP8YPI), FP12 (FPYPI), FP15 (FP5YPI).	21
下部取り付け位置設置.....	22
上部スロット取り付け位置設置.....	23
設備ヨーク (ヨコ向き) の取付.....	24
対象スピーカー:FP6 (FP6YLI), FP8(FP8YLI), FP12 (FPYLI), FP15 (FP5YLI).	24
下部取り付け位置設置.....	25
上部スロット取り付け位置設置.....	26
ポールアダプター (ASF20045) とツアーリングヨーク.....	27
対象スピーカー:FP6, FP8, FP12, FP15.	27
リギングバー(SBAR40) タテ 取付.....	29
対象スピーカー:FP6, FP8, FP12, FP15.	29
リギングバー(SBAR40) ヨコ 取付.....	30
対象スピーカー:FP6, FP8, FP12, FP15.	30
ウォールマウントブラケット (WB) タテ向き設置.....	31
対象スピーカー:FP6, FP8, FP12, FP15.	31
ウォールマウントブラケット (WB) ヨコ向き設置.....	34
対象スピーカー:FP6, FP8, FP12, FP15.	34
WBスパーサー (WB6/8 , WB10/12) タテ向き/ヨコ向き.....	37
対象スピーカー:FP6, FP8, FP12.	37
FP6ドライバーローテーション.....	38
FP8, FP12, FP15ドライバーローテーション.....	39

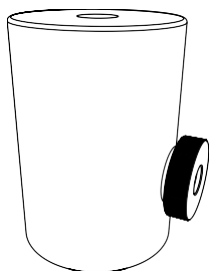
リギング

アクセサリリスト

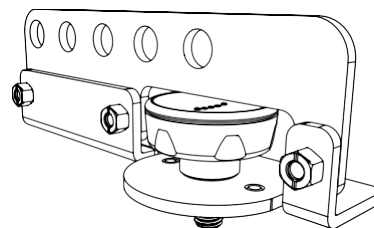
型番	概要
ASF20045	FP4, FP6, FP8, FP12, FP15用ポールマウントアダプター
SBAR40	FP6, FP8, FP12, FP15用フライングブラケット
ASF20071	手回しスピーカーポールスタンド
WB6/8	FP6, FP8用ウォールマウントブラケット
WB10/12	FP12用ウォールマウントブラケット
WB15	FP15用ウォールマウントブラケット
FP4Y	FP4用ツアーリング/設備兼用ヨーク
FP6YLI	FP6 (ヨコ向き) 設備用ヨーク
FP6YPI	FP6 (タテ向き) 設備用ヨーク
FP6YLT	FP6 (ヨコ向き) ツアーリング用ヨーク
FP6YPT	FP6 (タテ向き) ツアーリング用ヨーク
FP8YLI	FP8 (ヨコ向き) 設備用ヨーク
FP8YPI	FP8 (タテ向き) 設備用ヨーク
FP8YLT	FP8 (ヨコ向き) ツアーリング用ヨーク
FP8YPT	FP8 (タテ向き) ツアーリング用ヨーク
FP12YLI	FP12 (ヨコ向き) 設備用ヨーク
FP12YPI	FP12 (タテ向き) 設備用ヨーク
FP12YLT	FP12 (ヨコ向き) ツアーリング用ヨーク
FP12YPT	FP12 (タテ向き) ツアーリング用ヨーク
FP15YLI	FP15 (ヨコ向き) 設備用ヨーク
FP15YPI	FP15 (タテ向き) 設備用ヨーク
FP15YLT	FP15 (ヨコ向き) ツアーリング用ヨーク
FP15YPT	T FP15 (タテ向き) ツアーリング用ヨーク

アクセサリ

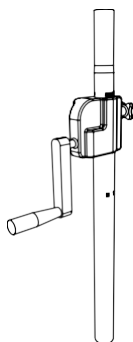
ASF20045



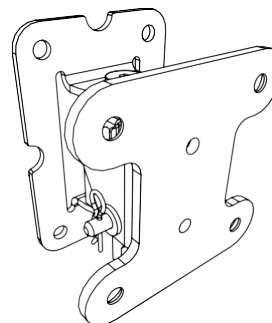
SBAR40



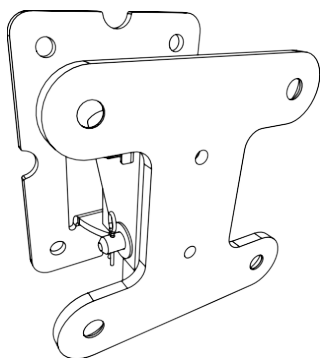
ASF20071



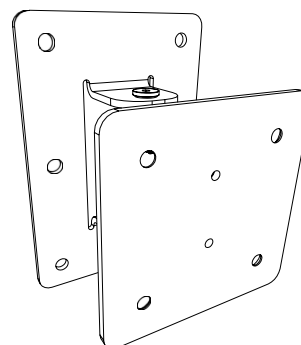
WB6/8



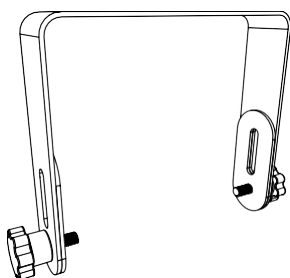
WB10/12



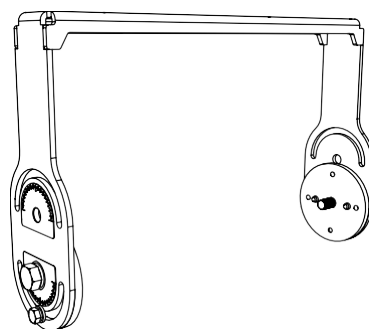
WB15



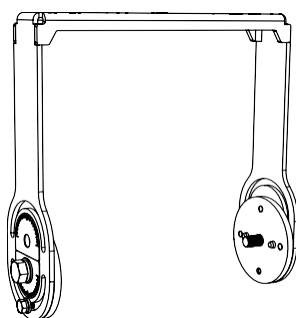
FP4Y



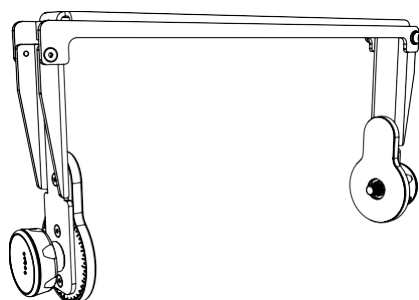
FP6YLI



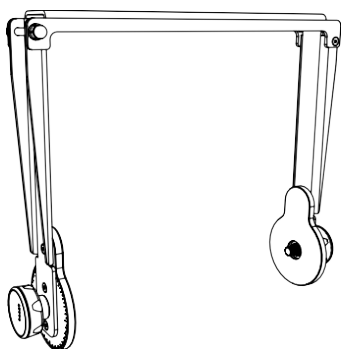
FP6YPI



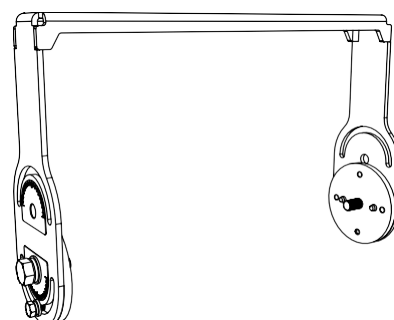
FP6YLT



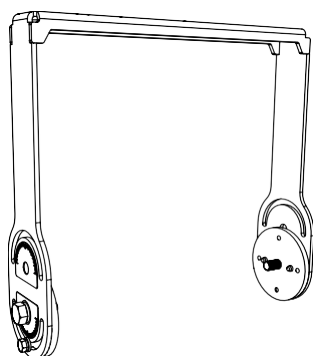
FP6YPT



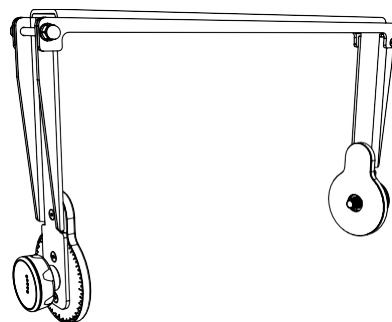
FP8YLI



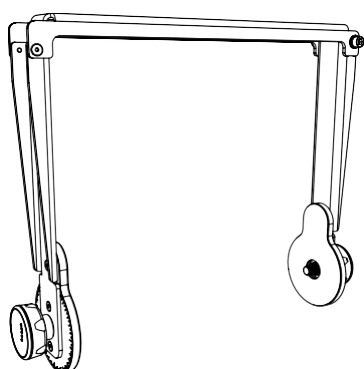
FP8YPI



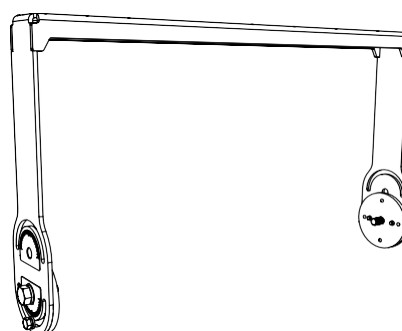
FP8YLT



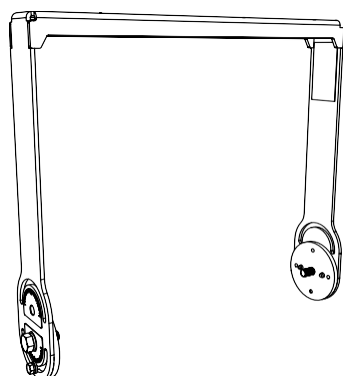
FP8YPT



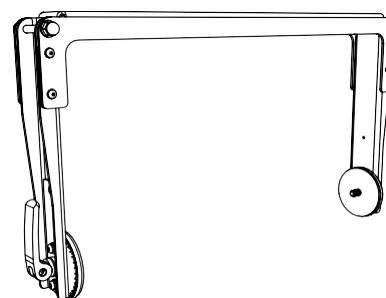
FP12YLI



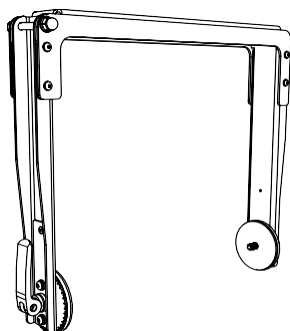
FP12YPI



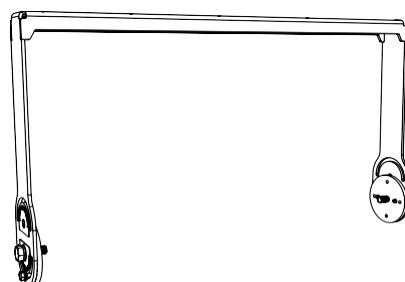
FP12YLT



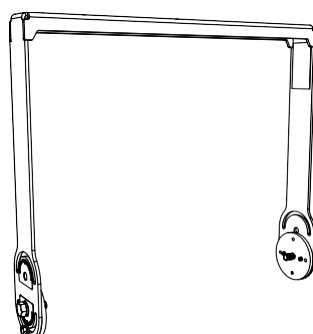
FP12YPT



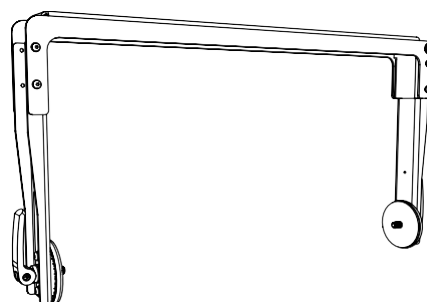
FP15YLI



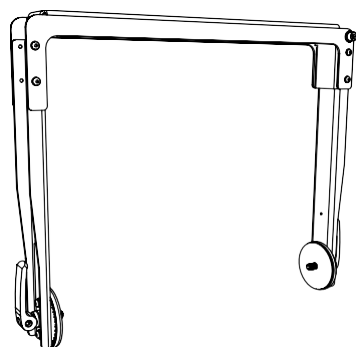
FP15YPI



FP15YLT



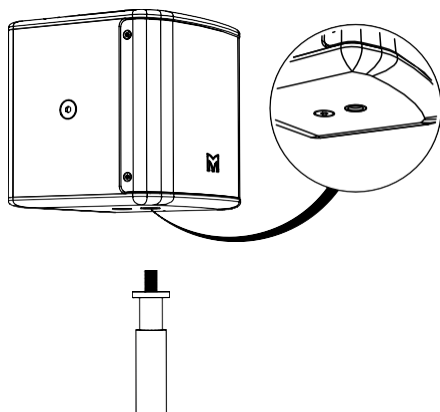
FP15YPT



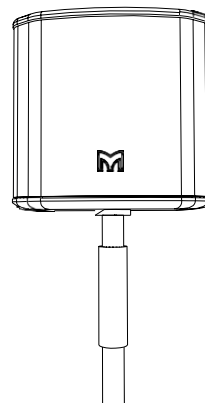
ポールマウント設置

FP4 は 3/8" マイクスタンド用のネジ穴がキャビネットについています。

マイクスタンドをFP4のネジ穴に合わせます。

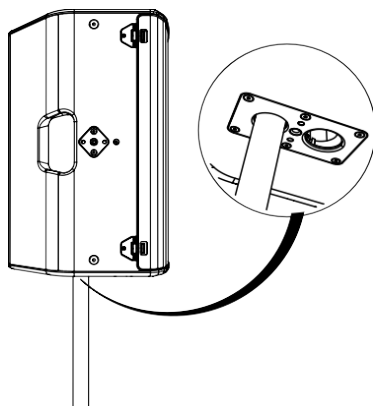


FP4をマイクスタンドにマウントします。

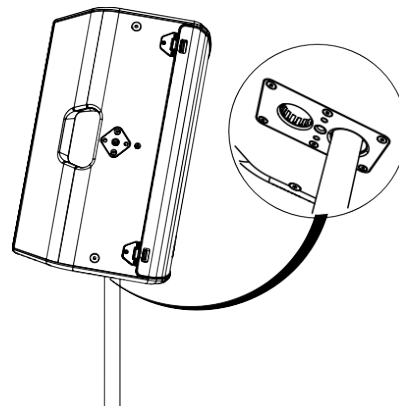


FP6, FP8, FP12 および FP15は35mmのデュアルポールマウント穴を標準装備し、SXシリーズサブウーファーやスピーカースタンドにマウントすることができます。

リアのポールマウント穴はスピーカーを0°で設置できます。



フロントのポールマウント穴はスピーカーを下ぶり20°で設置できます。



ツアーリングヨーク (タテ向き) の取付

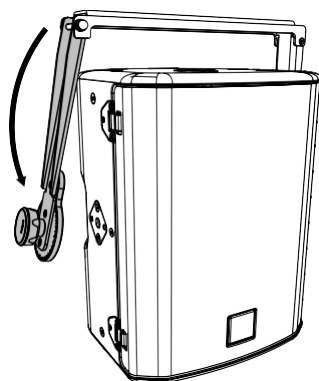
下記にFP6 (FP6YPT) と FP8 (FP8YPT) の取付方法を記載します。

FP6 と FP8はM10のネジでマウントするリギングアクセサリーを使用して設置できます。ツアーリングヨークはクイックリリース機構により工具を一切必要なくスピーカーに取付をすることが可能です。

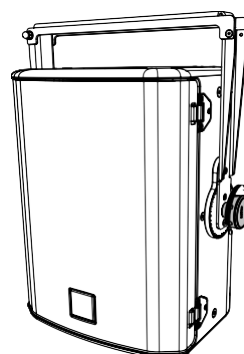
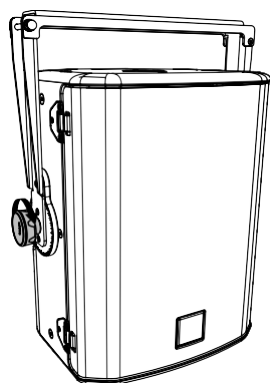
スピーカーのマウントに合わせる前に、フローティング アームを引き出します。



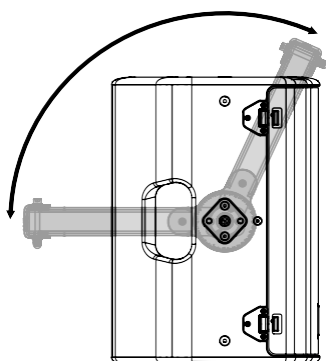
アームをスピーカーのM10マウントに合わせます。



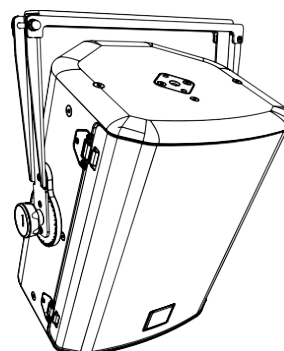
ハンドホイールを使ってヨークをスピーカーに固定します。



スピーカーの角度を設定します。



両側のハンドホイールを締めて固定します。



ツアーリングヨーク(ヨコ向き)の取付

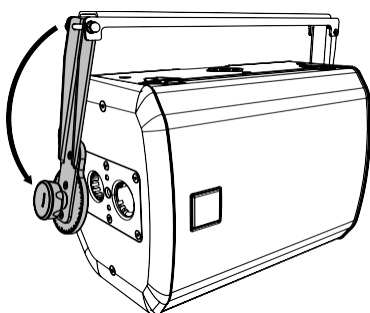
FP6 (FP6YLT) と FP8 (FP8YLT) の設置方法を以下に記載します。

FP6とFP8には、アクセサリを装着するためのM10マウントが標準装備されています。クイックリリースツアーリングヨークは、工具を使わずにマウントに固定できます。

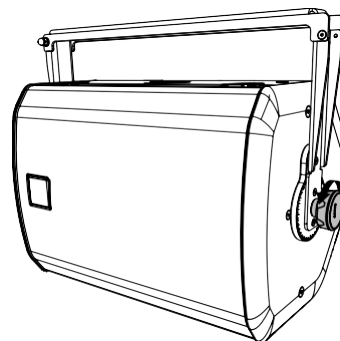
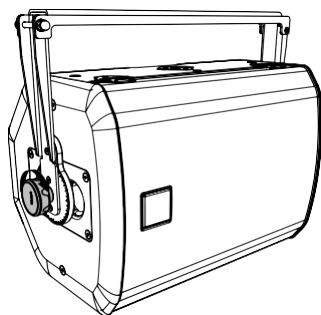
スピーカーのマウントに合わせる前に、フローティング アームを引き出します。



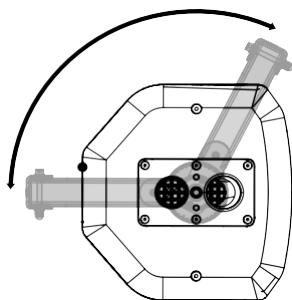
アームをスピーカーのM10マウントに合わせます。



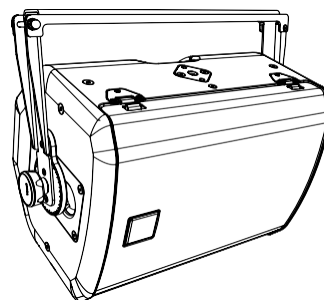
ハンドホイールを使ってヨークをスピーカーに固定します。



スピーカーの角度を設定します。



両側のハンドホイールを締めて固定します。

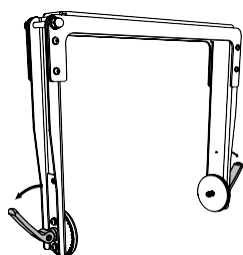


ツアーリングヨーク(タテ向き)の取付

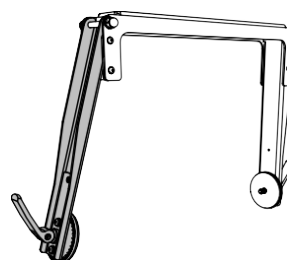
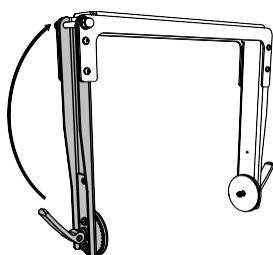
FP12 (FP12YPT) 、FP15 (FP15YPT) への取り付け

FP12とFP15には、アクセサリーを装着するためのM10マウントが標準装備されています。クイックリリースツアーリングヨークは、工具を使わずにマウントに固定できます。

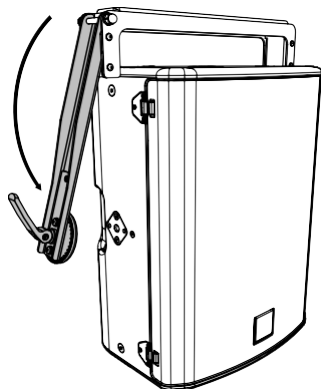
ヨークの両側にあるクランプレバーを外します。



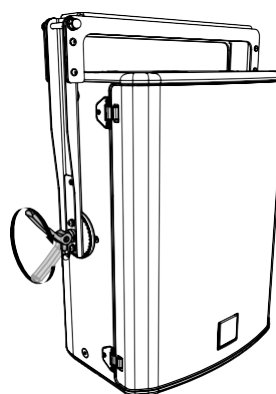
スピーカーのマウントに合わせる前に、フローティング アームを引き出します。



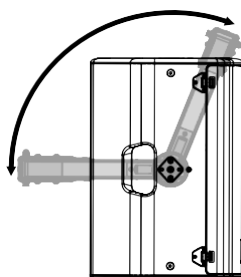
アームをスピーカーのM10マウントに合わせます。
ヨークをスピーカーに固定します。



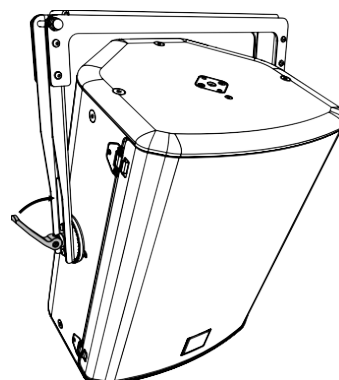
両側のクランプレバーを使用してヨークをスピーカーに固定します。



スピーカーの角度を設定します。



両側のクランプレバーを締めて固定します。

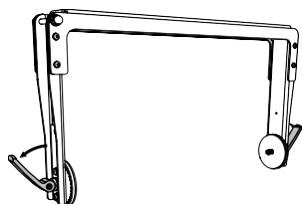


ツアーリングヨーク(ヨコ向き)の取付

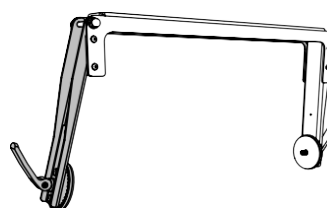
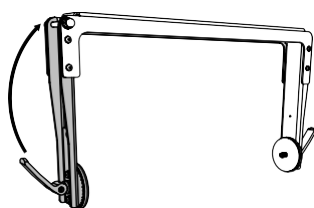
FP12(FP12YLT)およびFP15(FP15YLT)への取り付け

FP12とFP15には、アクセサリーを装着するためのM10マウントが標準装備されています。クイックリリースツアーリングヨークは、工具を使わずにマウントに固定できます。

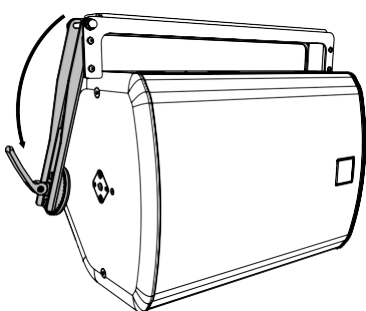
ヨークの両側にあるクランプレバーを外します。



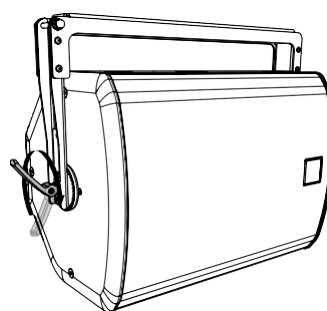
スピーカーのマウントに合わせる前に、フローティングアームを引き出します。



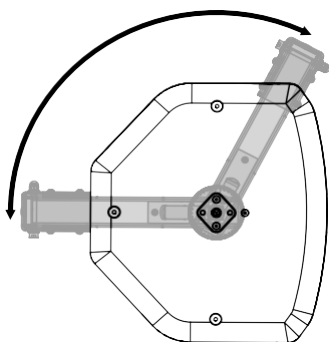
アームをスピーカーのM10マウントに合わせます



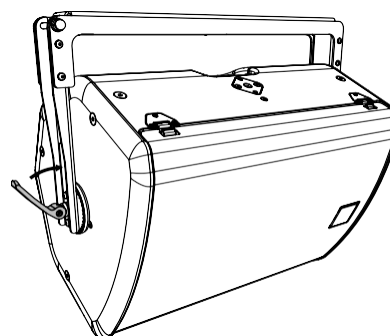
両側のクランプレバーを使用してヨークをスピーカーに固定します。



スピーカーの角度を設定します。



両側のクランプレバーを締めて固定します。



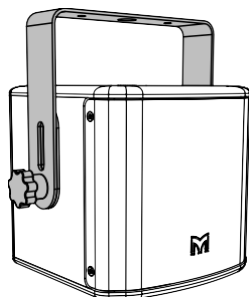
ツァーリング/設備兼用ヨークの取付

FP4 (FP4Y)の取付

FP4には、FP4Yヨークアセンブリ用のM6マウントが標準装備されています。クイックリリースヨークは、工具を使わずにマウントに固定できます。

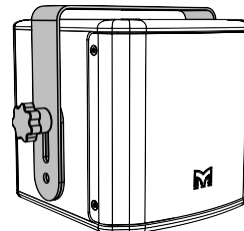
FP4Yは側面に2種類の取り付け穴があり、通常は下側の穴に取り付けます。一方で上側の楕円形の穴に取り付けることで、より接近して取り付けすることができます。

下部の取り付け位置により、任意の垂直角度が可能です。



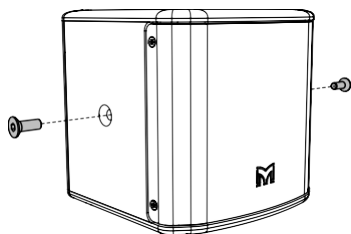
上部取り付けスロットは、ヨークとスピーカーの間のギャップを小さくし、天井が低い場合など、スピーカーを密接して取り付けたい要望に対応します。

ただし、この設定の場合では、垂直方向の角度調整が制限されます。

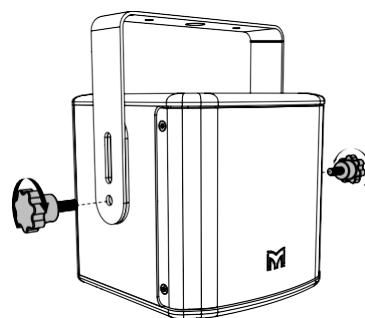


下部取り付け位置設置

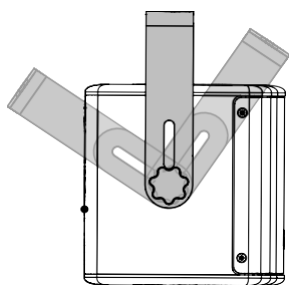
キャビネットの側面からM6固定具を取り外します。



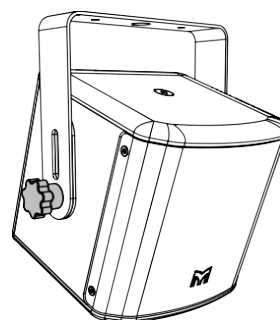
両側のクランプレバーを使用してヨークをスピーカーに固定します。



スピーカーの角度を設定します。

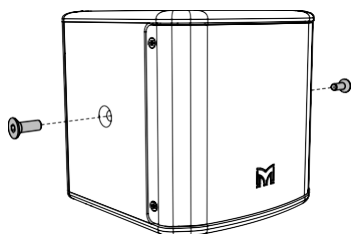


両側のサムホイールを締めて固定する。



上部スロット取り付け位置設置

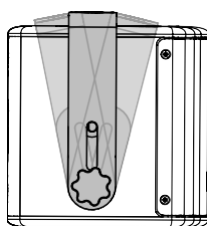
キャビネットの側面からM6固定具を取り外します。



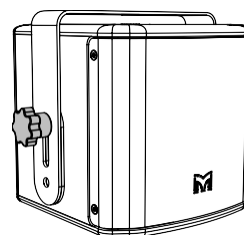
両側のクランプレバーを使用してヨークをスピーカーに固定します。



スピーカーの角度を設定します。



両側のサムホイールを締めて固定します。



ヨーク設備用(タテ向き)設置

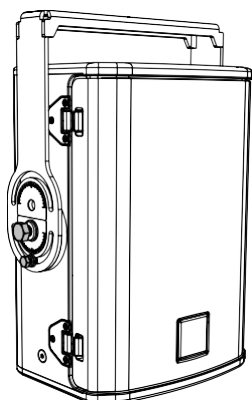
FP6 (FP6YPI) 、FP8 (FP8YPI) 、FP12 (FPYPI) 、FP15 (FP5YPI) への取り付け。

Flexpoint取り付けヨークはM10取り付けポイントに固定できますが、以下の工具が必要です。

- ・ヨーク用の17mmソケットまたはスパナ
- ・ヨークの角度を確実に固定するための10mmソケットまたはスパナ

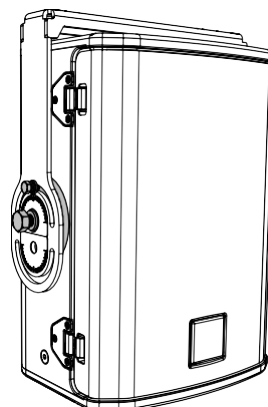
取り付けヨークには2つの取り付け位置があります。

下部の取り付け位置により、任意の垂直角度が可能。



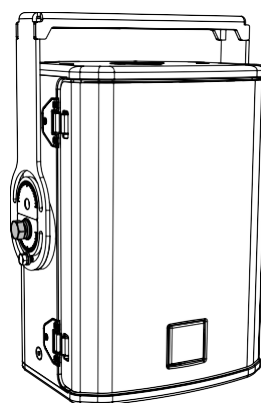
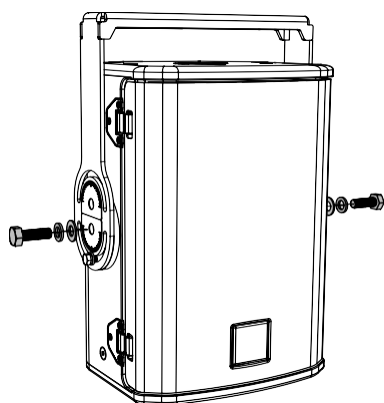
上部取り付け位置は、ヨークとスピーカーの間のギャップを減らし、接近した取り付けや低い天井に対応します。

ただし、この設定の場合では、垂直方向の角度調整が制限されます。



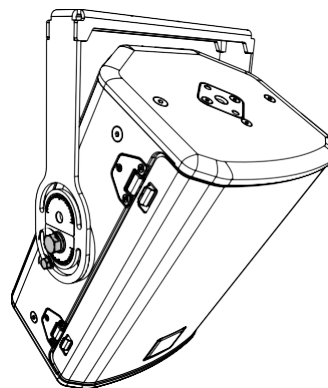
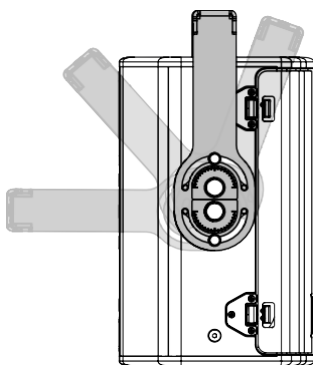
下部取り付け位置設置

滑り止めパッドと固定具を下側の取り付け 穴にセットし、17mm のソケットまたはス パナで固定します。



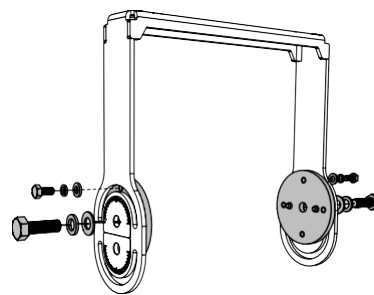
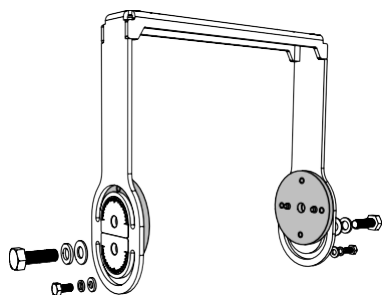
スピーカーの角度を設定します。

M10取り付け部（両側）には17mmのソケットまたはスパナ、振り角度固定部には10mmを使用して所定の位置にロックします。

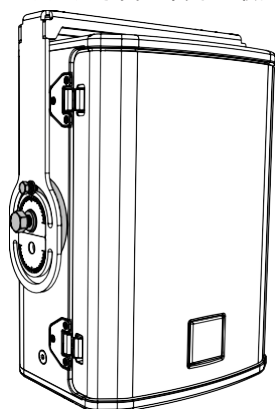


上部スロット取り付け位置設置

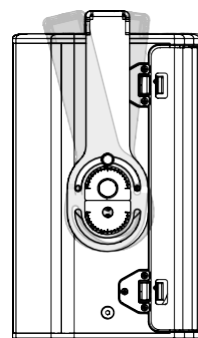
滑り止めと固定具を上部取り付け穴 にセットし、10mm のソケットかスパナで固定します。



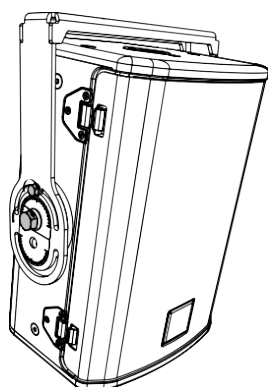
17mmのソケットまたはスパナでキャビネットに取り付けます。



希望する角度を設定します。キャビネットに近い角度設定に制限があります。



M10取り付け部（両側）には17mmのソケットまたはスパナを、
振り角度固定部には10mmを使用して所定の位置にロックします。

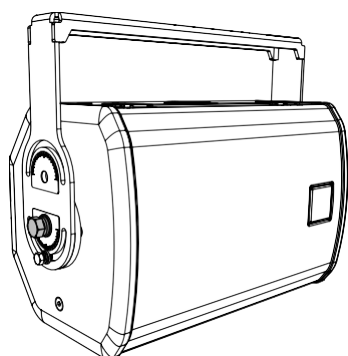


ヨーク設備用(ヨコ向き)設置

FP6 (FP6YLI), FP8(FP8YLI), FP12 (FPYLI), FP15 (FP5YLI)の取付

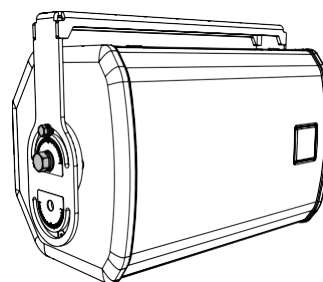
Flexpoint取り付けヨークはM10取り付けポイントに固定できますが、固定には、ヨーク用の17mmソケットまたはスパナと、ヨークの角度を確実に固定するための10mmソケットまたはスパナが必要です。

下部の取り付け位置により、任意の垂直角度が可能です。



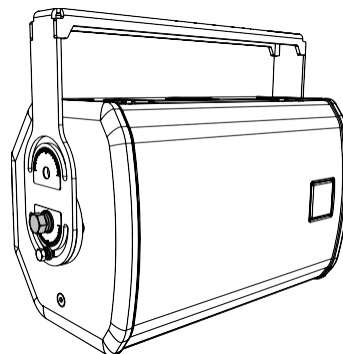
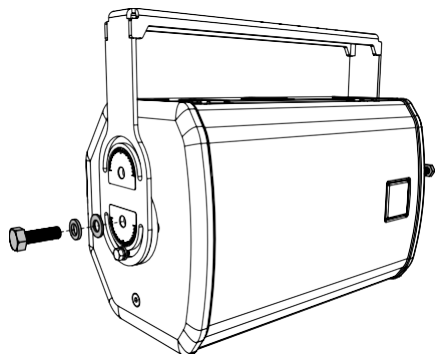
上側の取り付け位置は、ヨークとスピーカーの間のギャップを小さくし、密着取り付けや低い天井に対応します。

ただし、この設定の場合では、垂直方向の角度調整が制限されます。

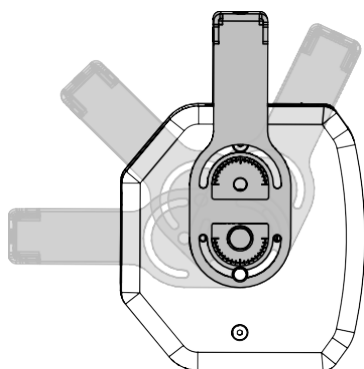


下部取り付け位置設置

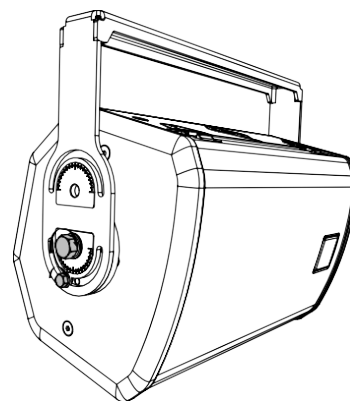
滑り止めと固定具を下側の取り付け 穴にセットし、17mm のソケットまたはス パナで固定します。



スピーカーの角度を設定します。

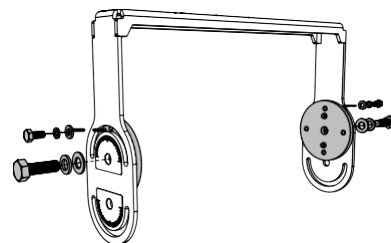
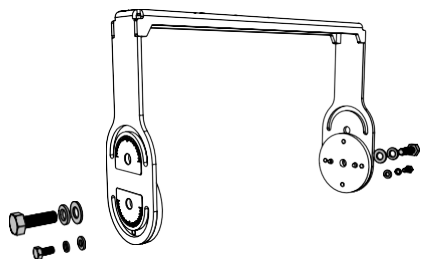


M10取り付け部（両側）には17mmのソケットまたはスパナを、
振り角度固定部には10mmを使用して所定の位置にロックします。



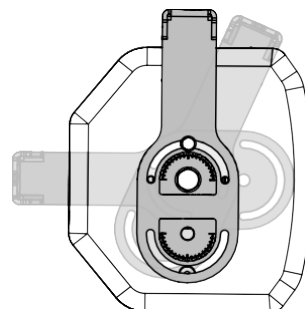
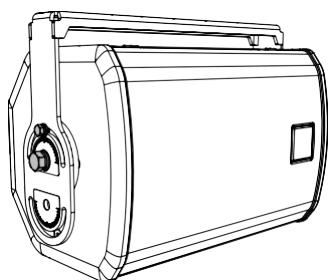
上部スロット取り付け位置設置

滑り止めと固定具を上部取り付け穴 にセットし、10mm のソケットかスパナで固定します。

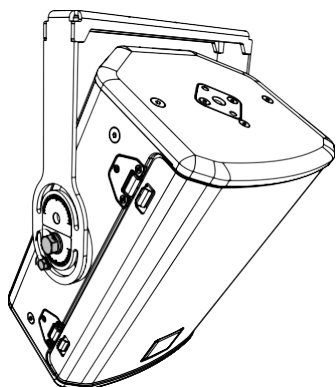


17mmのソケットまたはスパナでキャビネットに取り付けます。

希望する角度を設定します。キャビネットに近い角度設定に制限があります。



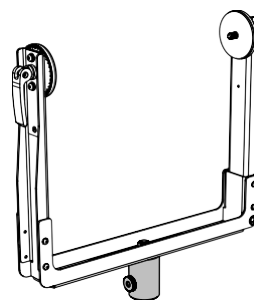
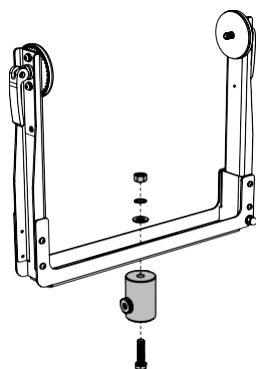
M10取り付け部（両側）には17mmのソケットまたはスパナを、
振り角度固定部には10mmを使用して所定の位置にロックします。



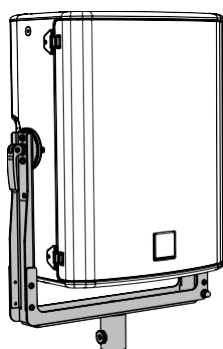
ポールアダプター (ASF20045) とツアーリングヨーク

対応スピーカー : FP6, FP8, FP12, FP15

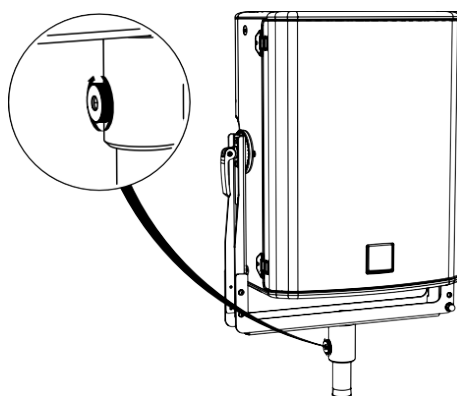
付属の固定具を使ってポールマウントアダプターをヨークに固定します。



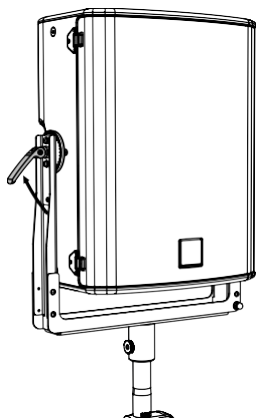
12ページから始まる説明に従って、スピーカーをヨークに取り付けます。



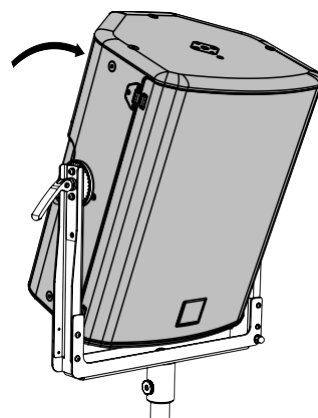
ポールに取り付け、ポールマウントアダプターの蝶ネジを締めて固定します。



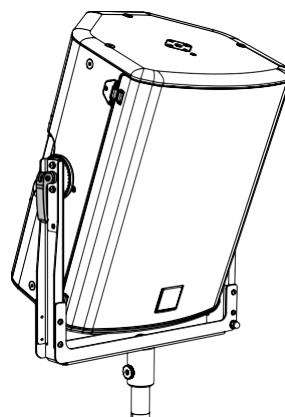
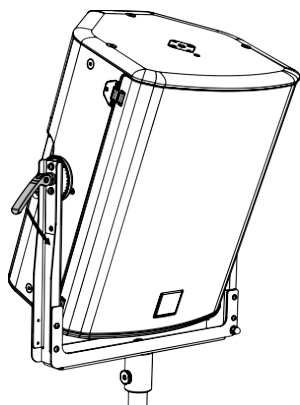
ヨークの両側にあるクランプレバーを外します。



キャビネットを希望の角度に回転させます。



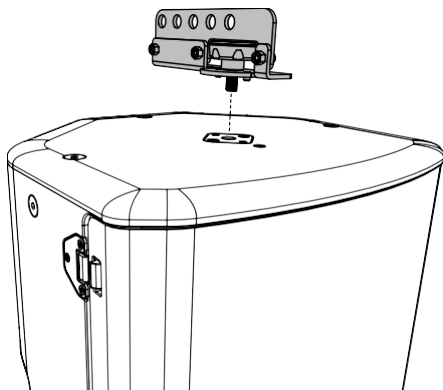
クランプレバーを締めてキャビネットを固定します。



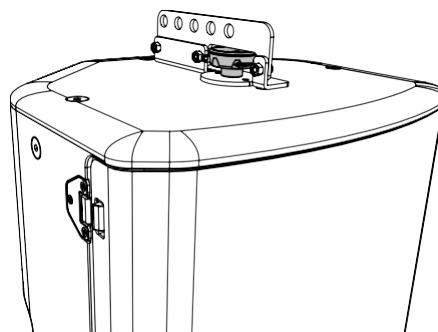
リギングバー(SBAR40) タテ取付

対応スピーカー : FP6, FP8, FP12, FP15

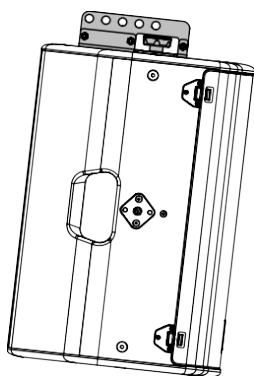
SBAR40 を M10 マウントプレートに取り付けます。



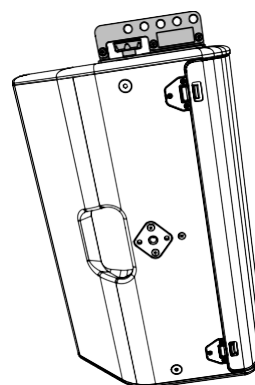
ハンドホイールを締めて固定します。



下ぶり設置の場合は後部に取り付けます。



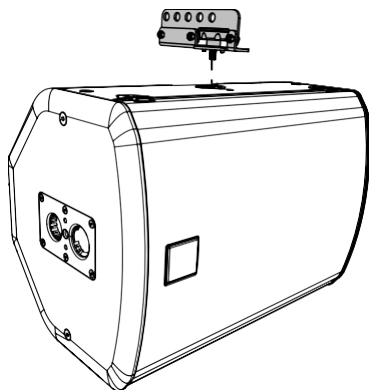
上ぶり設置の場合は後部に取り付けます。



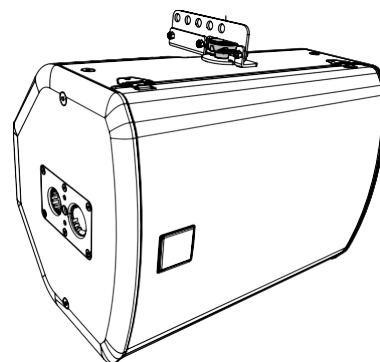
リギングバー(SBAR40) タテ取付

対応スピーカー : FP6, FP8, FP12, FP15.

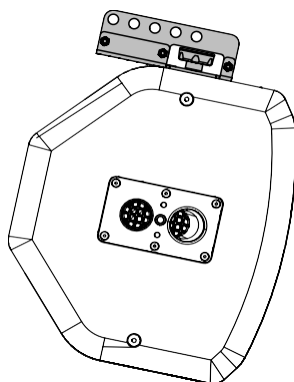
SBAR40 を M10 マウントプレートに取り付けます。



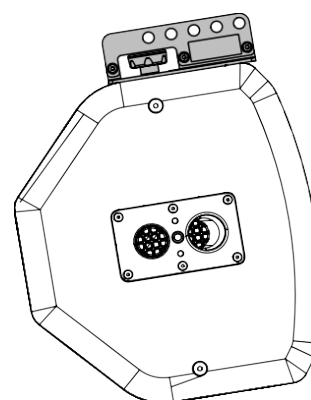
ハンドホイールを締めて固定します。



下ぶり設置の場合は後部に取り付けます。



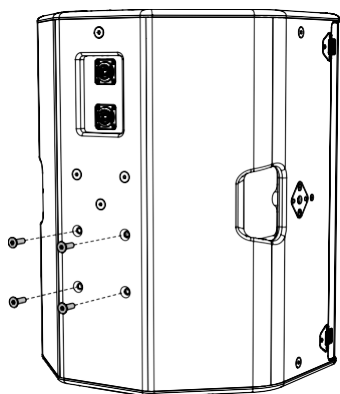
上ぶり設置の場合は後部に取り付けます。



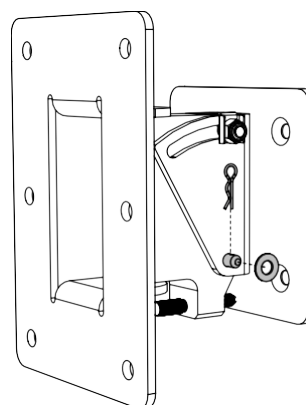
ウォールマウントブラケット (WB) タテ向き設置

対応スピーカー : FP6, FP8, FP12, FP15.

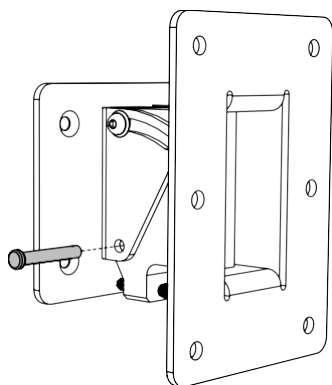
真ん中と下のネジをキャビネットから外します。



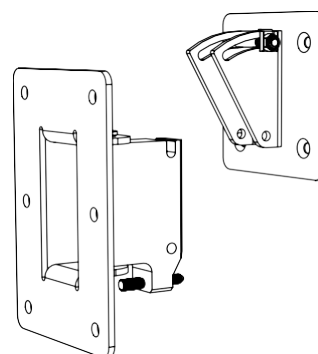
WBブラケットからRクリップとワッシャーを取り外します。



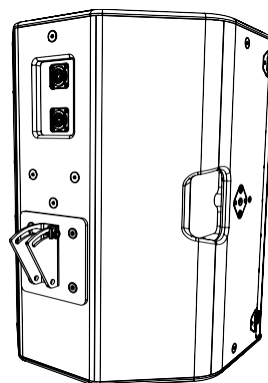
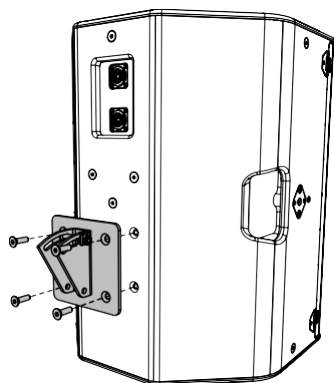
WBアセンブリからピボットピンを外します。



WBブラケットの2つのパーツを切り離します。

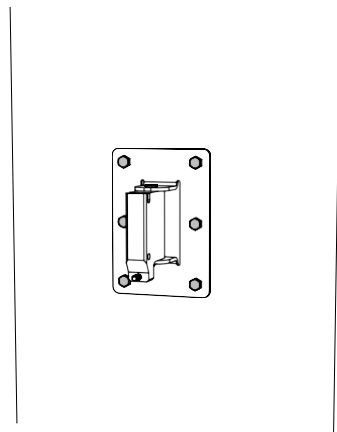
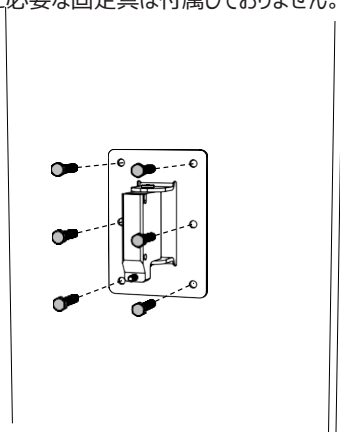


キャビネットから取り外したネジを使って、WBアセンブリーのスピーカー部分をキャビネットに取り付けます。

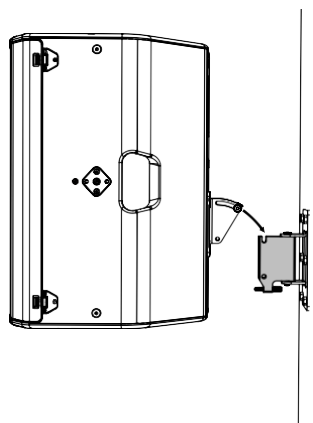


WBアセンブリーの壁部を、固定具を使用して適切な構造物に取り付けます。

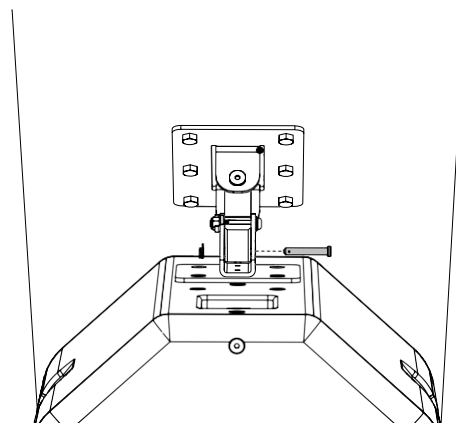
注意：この時に必要な固定具は付属しておりません。



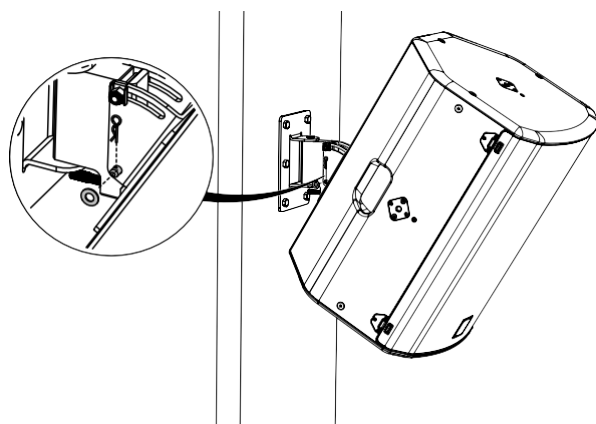
スピーカーを壁のブラケットに差し出し、水平ボルトをカーブしたスロットに引っ掛けます。



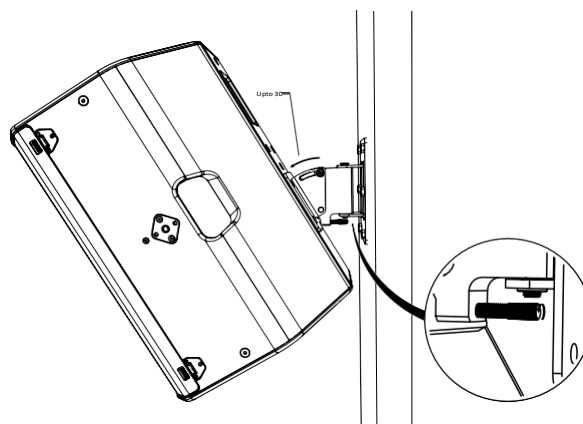
ピボットピンを差し込みます。



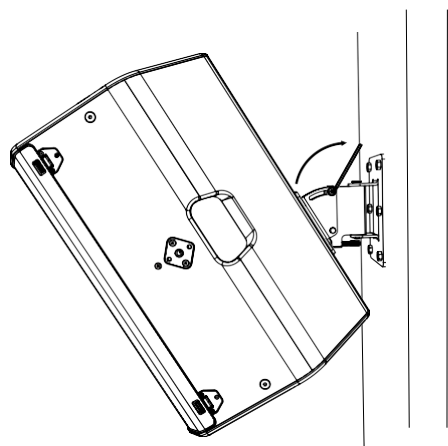
ワッシャーとRクリップを元に戻し、ピボットピンを固定します。



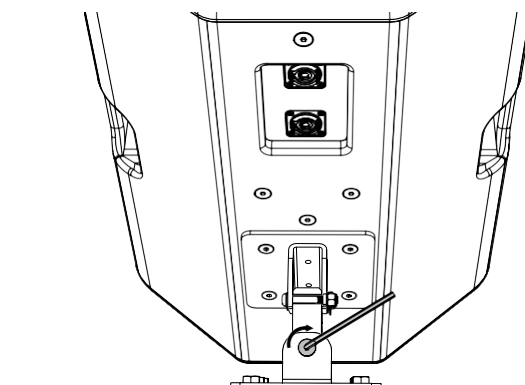
希望の下振り傾斜角度を設定し、グラブネジで固定します。



垂直の角度が決まったら、5mmの六角レンチで上部のボルトを締める。



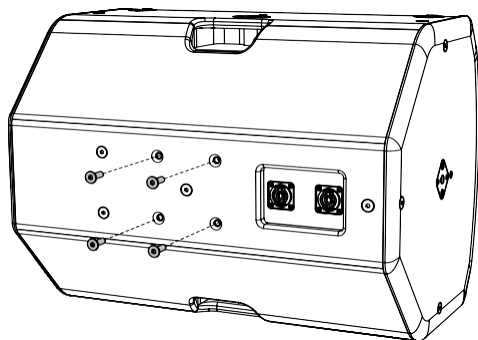
水平角度を設定し、5mmの六角工具で固定します。



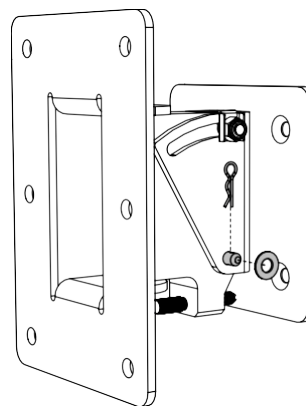
ウォールマウントブラケット (WB) ヨコ向き設置

対応スピーカー : FP6, FP8, FP12, FP15.

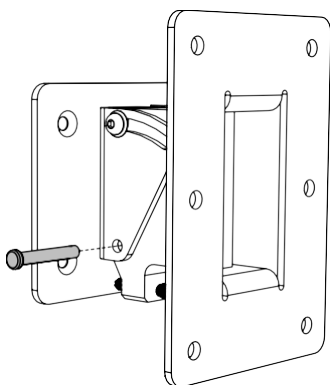
真ん中と下のネジをキャビネットから外します。



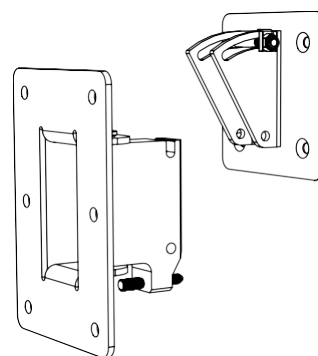
WBブラケットからRクリップとワッシャーを取り外します。



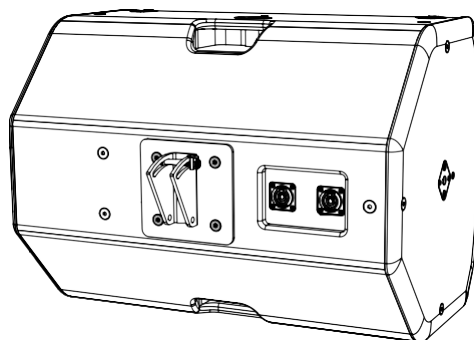
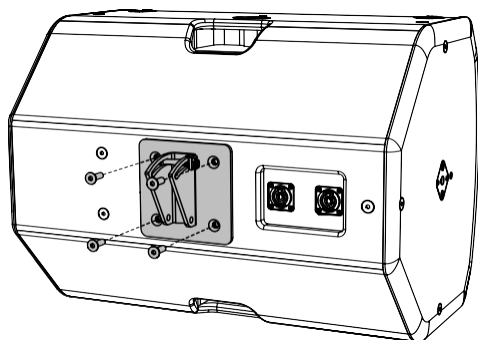
WBアセンブリからピボットピンを外します。



WBブラケットの2つのパーツを切り離します。

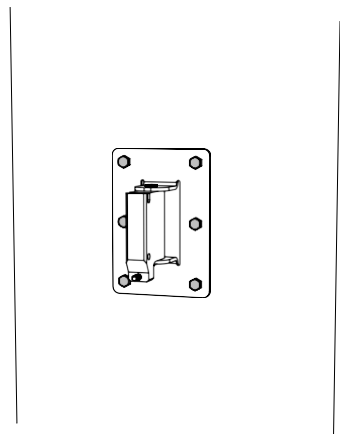
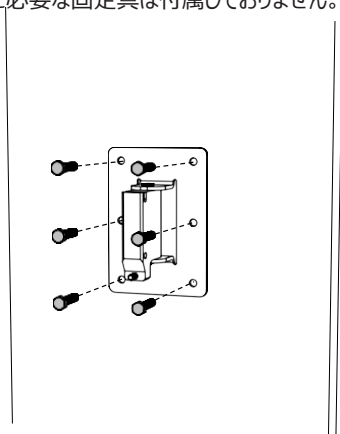


キャビネットから取り外したネジを使って、WBアセンブリーのスピーカー部分をキャビネットに取り付けます。

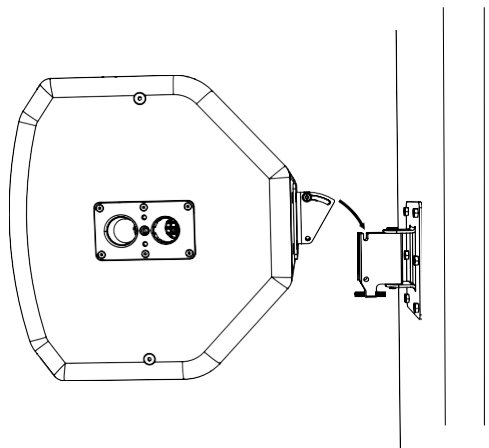


WBアセンブリーの壁部を、固定具を使用して適切な構造物に取り付けます。

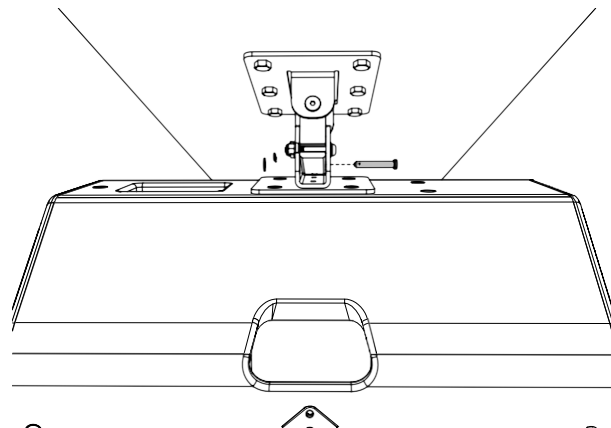
注意：この時に必要な固定具は付属していません。



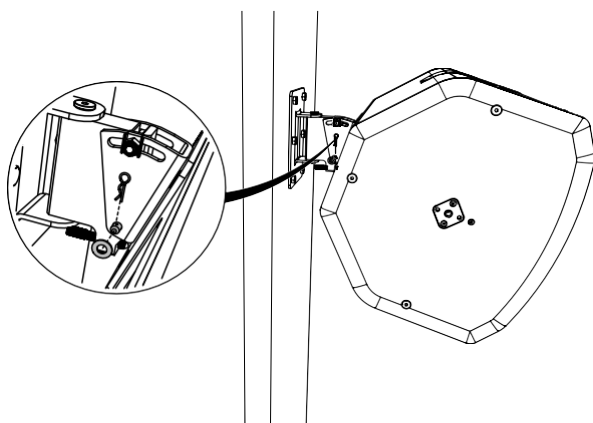
スピーカーを壁のブラケットに差し出し、水平ボルトをカーブしたスロットに引っ掛けます。



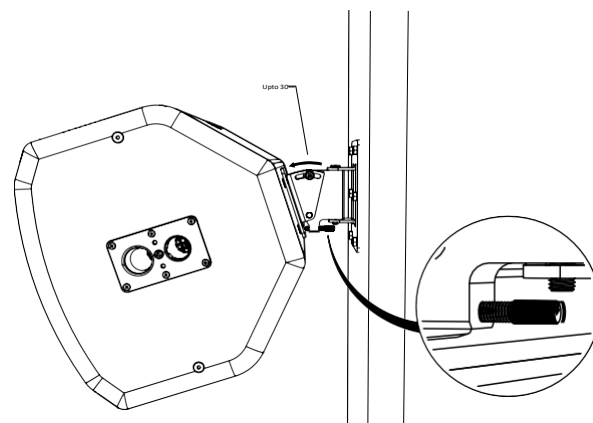
ピボットピンを差し込みます。



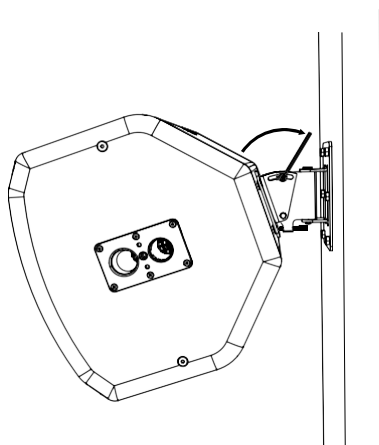
ワッシャーとRクリップを元に戻し、ピボットピンを固定します。



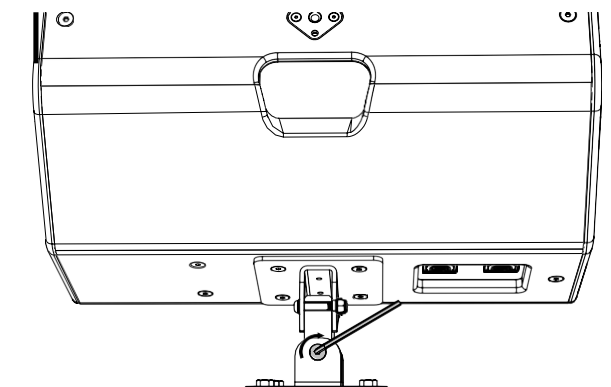
希望の下振り傾斜角度を設定し、グラブネジで固定します。



垂直の角度が決まったら、5mmの六角レンチで上部のボルトを締める。



水平角度を設定し、5mmの六角工具で固定します。



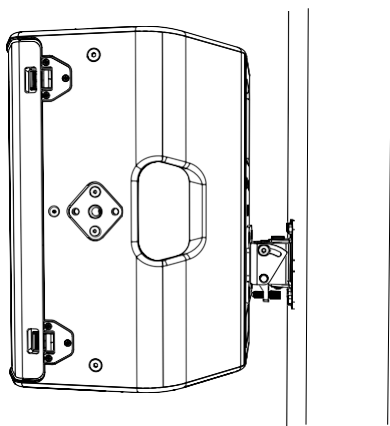
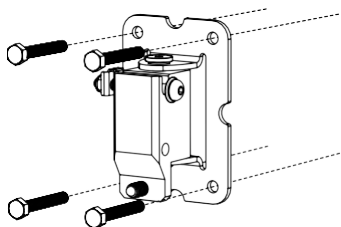
WBスパーサー(WB6/8 , WB10/12) タテ向き/ヨコ向き

対応スピーカー : FP6, FP8, FP12.

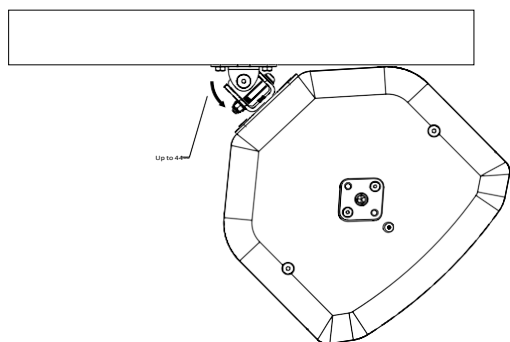
WB6/8とWB10/12は、すっきりとプロフェッショナルに設置できるよう、目立たない薄型ウォールブラケットとして設計されています。それゆえ、スピーカーは壁のすぐ近くに設置され、最大傾斜角が可能ですが、水平方向のパンニングには限界があります。

WBブラケットには2つのスパーサーが付属しており、ブラケットと壁の間に挿入して使用します。スパーサーを使用することで、垂直方向の調節を適用した場合でも、適用しない場合でも、水平方向の調節が可能になります。

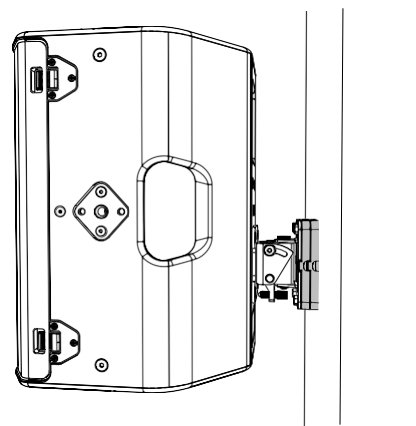
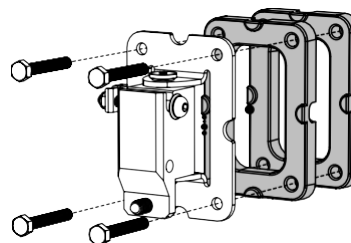
WBの壁部をスパーサーなしで取り付けます。



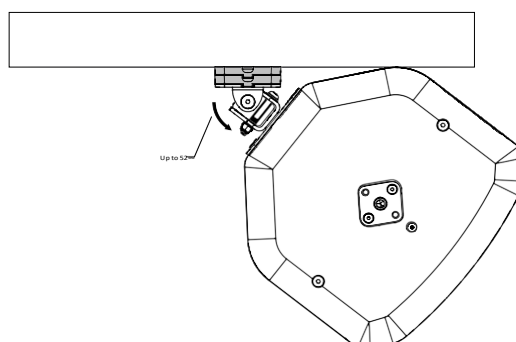
スパーサーなしの最大角度は44度まで調整可能です。



WBの壁部分をスパーサーで取り付けます。

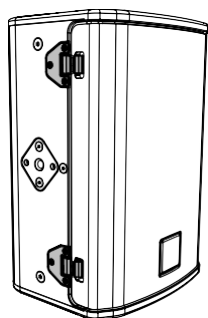


スパーサーありの最大角度は52度まで調整可能です。

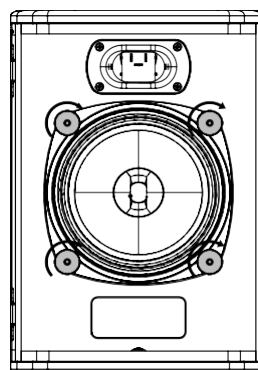


FP6のドライバーローテーション

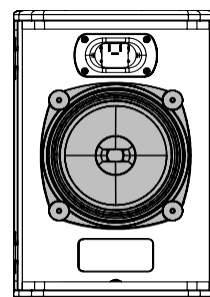
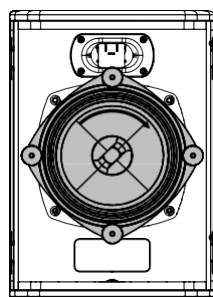
クイックリリースキャッチを押してグリルを取り外します。



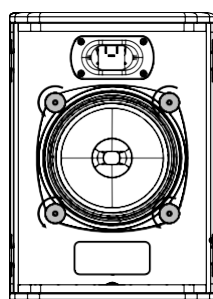
ドライバーの固定具がキャビネットのインサートから完全に外れるまで緩めます。



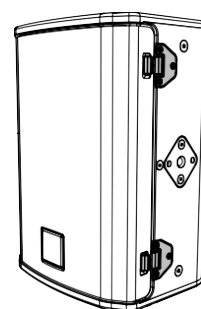
ドライバーの固定具2個を使ってドライバーをバツフルの凹みから外し、90度回転させます。



すべてのサムホイールを締めてドライバーを固定します。

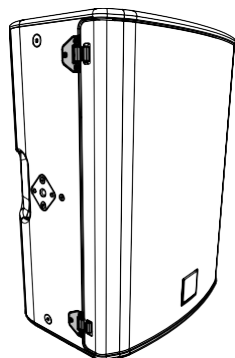


グリルのスロットを並べ、両側から押し込んでグリルを元に戻します。

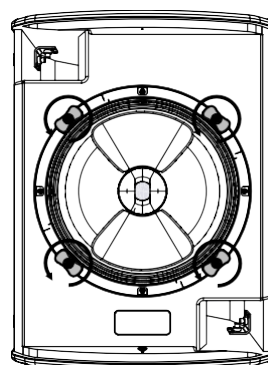


FP8, FP12, FP15のドライバーローテーション

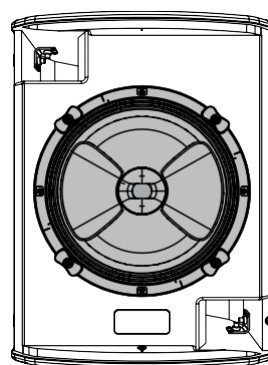
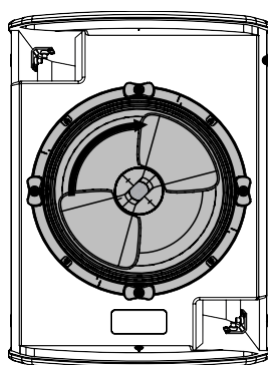
クイックリリースキャッチを押してグリルを取り外します。



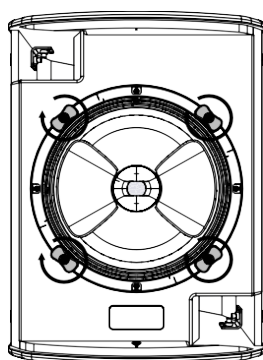
ドライバーの固定具がキャビネットのインサートから完全に外れるまで緩めます。



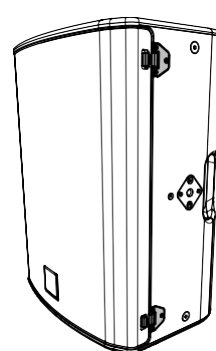
ドライバーの固定具2個を使ってドライバーをバッフルの凹みから外し、90度回転させます。



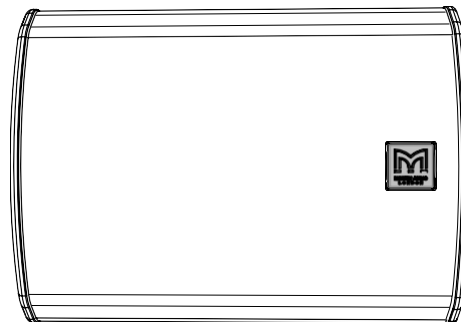
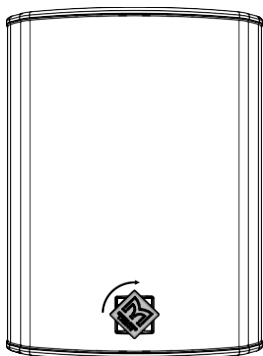
すべてのサムホイールを締めてドライバーを固定する。



グリルのスロットを並べ、両側を押してグリルを元に戻します。



バッジを引っ張って90度回転させ、横向きに配置する。



www.martin-audio-japan.com

Martin Audio、Martin Audioのロゴ、および、英国、米国、およびその他の国におけるMartin Audio Ltd.の登録商標です。

輸入販売元：株式会社オーディオブレインズ
神奈川県川崎市宮前区宮崎649-3
Telephone : 044-888-6761